

“障がいのある方のライフステージを「点」から「線」へ”
高校生のための就労準備型放課後等デイサービス
「きらりジョブスクール戸塚校」2026年 1月 5日 開校
～ 児童発達支援と就労移行支援の「すき間」を埋め、一気通貫支援を実現～

全国550の障がい児通所支援事業所や、就労移行支援事業など教育・福祉事業を展開する株式会社クラ・ゼミ（本社：静岡県浜松市、代表取締役：倉橋義郎・倉橋徒夢、以下クラ・ゼミ）は、2026年1月5日（月）、当社の新規事業として、神奈川県横浜市戸塚区に**高校生年代（15歳～18歳）を対象とした就労準備型放課後等デイサービス「きらりジョブスクール戸塚校（以下、KJ戸塚校）」**を開校します。

放課後等デイサービスは2023年時点で事業所数2万カ所を突破（出典：令和5年 厚生労働省「障害福祉サービス等事業所・障害児通所支援等事業所の状況」）し、量的拡大から支援の質が求められるフェーズへ移行しています。一方で、特別支援教育を受ける児童生徒数は直近10年間で倍増（出典：令和5年 文部科学省「特別支援教育の充実について」）しており、高校生年代を対象とした支援への潜在的ニーズは拡大し続けています。また、既存の放課後等デイサービスの多くは小・中学生中心の「遊び・生活支援」がメインであり、中高生の利用者は小学生の半分程度に留まるなど、**高校生年代の就労ニーズに特化した専門的事業所は全国的に不足**しています。

従来より、障がいのある子どもたちへの支援は学齢期の終わり（18歳）とともに一度途切れ、次の成人向けサービスへ移行する際に大きな環境変化やミスマッチが生じる「18歳の壁」が課題となっていました。特に、高校卒業後の進路が定まらない「**進路未決定**」の子どもへのサポートは、**教育機関だけでは補いきれない現状**があります。

KJ戸塚校は、当社が展開してきた福祉事業の「**高校生年代への支援のすき間**」を埋め、この社会課題を解決するための新たな拠点です。幼児期・学童期を支える「児童発達支援事業（こどもサポート教室・コペルプラス）」の延長上に、高校生年代を対象とした当事業所を開校することで、社会に出るための準備を支援します。KJ戸塚校を卒業後は就業、もしくは当社が運営する18歳以上を対象とした「福祉型カレッジ（ゆたかカレッジ）」、および成人向けの「就労移行支援事業所（アクセスジョブ）」へとスムーズに各支援を線としてつなぎ、**障がいのあるご利用者が安心して成長できる環境をライフステージを通して継続的に提供し、将来的な就労定着を実現**します。

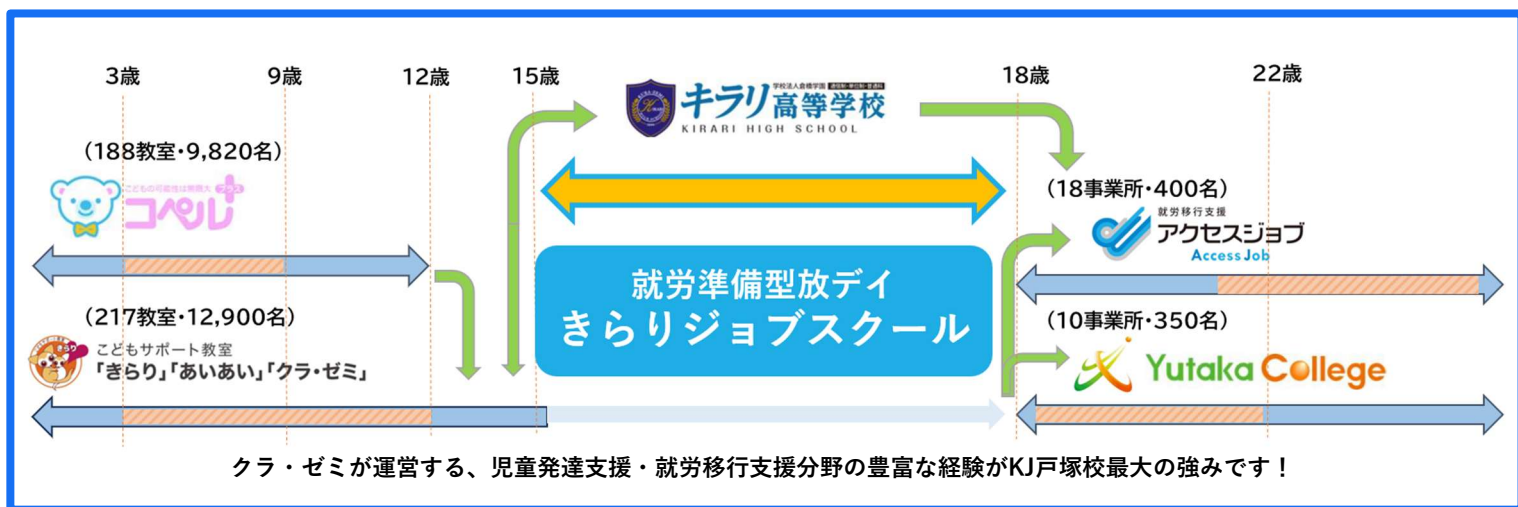


就労準備型放課後等デイサービス「きらりジョブスクール戸塚校」イメージ

■ きらりジョブスクール戸塚校「3つの特徴」

【1】就労移行支援「アクセスジョブ」等のノウハウを導入した就労準備特化プログラム

KJ戸塚校では、一般的な放課後等デイサービスのプログラムとは異なり、当社が運営する就労移行支援事業所「アクセスジョブ」や福祉型カレッジ「ゆたかカレッジ」で使用している実践的なカリキュラムを、高校生年代向けにアレンジして導入。就労準備と放デイの“良いところ取り”で、療育の5領域《健康・生活》《運動・感覚》《認知・行動》《言語・コミュニケーション》《人間関係・社会性》を、就労視点で再構築したオリジナルプログラムを提供します。当プログラムでは幅広く「働くとは何か？」という意識付けから社会人マナー、PCトレーニング、コミュニケーション講座、お金と経済講座、自己理解深耕や応募書類添削、面接練習、業界研究、ビジネスマナーなどを扱います。就労支援専門スタッフがご利用者様に寄り添い、課題克服や目標に向けて伴走します。



【2】通信制高校との連携による「進路未決定者」への手厚いサポート

通信制高校に在籍する生徒などに対し、福祉機関としての居場所に留まらず、**教育機関だけではカバーしきれない「プロの就労サポート」を提供**します。学習支援（レポート・宿題対応）に加えて、緻密なアセスメントに基づく進路相談を行うことで、進学や就職希望者だけでなく、**進路未決定の生徒に対しても手厚いサポート**を叶えます。

【3】企業との連携による「一般企業見学・説明会」参加機会の提供

社内ネットワークを活用し、ハローワークなどの外部機関と連携を取りながら、一般企業の説明会参加や見学機会を提供。夏休みなどを活用しての企業見学や実習を通して、**卒業までの就労を全面バックアップ**します。また、入社後6か月間にわたり、企業との連携を取りながら職場定着支援のアフターフォローを行います。

こんな方におすすめ



自分らしく働く
ための準備をしたい



学校以外の場所で
仲間を作りたい



社会のことを学べる
場所が欲しい



社会に出る前に
スキルを高めたい

■ 施設概要

児童発達支援・福祉型カレッジ・就労移行支援事業で培ったノウハウを集結した「きらりジョブスクール」は、単なる放課後等デイサービスではありません。幼児期から積み重ねてきた療育の成果を、その人らしい社会参加という形へ結実させるための「架け橋」であり居場所です。

教育環境を理解し、福祉知識を有する専門スタッフが一人ひとりに寄り添い、「初めて社会に出るための準備」を全力でサポート。特別支援学校や通信制高校とも連携し、高校生年代の「進路未決定」という課題を解消します。

～『就労準備型 放課後等デイサービス きらりジョブスクール戸塚校』概要～

- 【開校日】 2026年1月5日（月）
- 【所在地】 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町205-8 大芳2ndビル 2階
- 【アクセス】 JR・横浜市営地下鉄ブルーライン「戸塚駅」西口より徒歩10分（旭町通り沿い）
- 【定員】 10名
- 【対象者】 通所受給者証をお持ちの高校生年代の方（15歳～18歳） ※横浜市より認可
- 【連絡先】 045-438-8278
- 【公式URL】 <https://kirari-kodomo.com/kirari-jobschool/>
- 【サービス提供時間】 月～金（土） 10:00～18:30 ※祝日がある週などに土曜開所あり



きらりジョブスクール戸塚校 開校責任者
株式会社クラ・ゼミ 障害福祉サービス部門 次長 永山 智章

私たちは、生きづらさを抱える方々を置き去りにせず「とことん子どもたちと向き合う」姿勢で教育・福祉事業に携わってきました。そしてこのたび、放課後等デイサービスにおいて「高校生年代のうちに就労支援ができれば、将来の離職や進路未定を防げるのではないかと考え、KJ戸塚校立ち上げに至りました。私たちの強みは、長年培ってきた児童発達支援と就労移行支援の経験、そして障がいのあるご利用者様にライフステージを通して寄り添える事業体制です。高校生年代のお子さま一人ひとりが自分らしく自分の力で立てるよう、将来的な就労定着をサポートします。

クラ・ゼミ会社概要

- 会社名：株式会社クラ・ゼミ
- 代表：代表取締役 会長 倉橋 義郎・代表取締役 社長 倉橋 徒夢
- 本社所在地：静岡県浜松市中央区田町230-15
- 創業／設立：1975年／1987年 4月 1日
- 売上高：約135億円（2025年 3月期）
- 従業員数：約3,400名（2025年 4月時点）
- 事業所数：664（2025年 4月時点）
- 主な事業：
 - 《児童福祉部門》～ 児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援～
こどもサポート教室／コペルプラス
 - 《障害福祉サービス部門》～ 就労準備型放課後等デイサービス・自立訓練・就労移行支援～
きらりジョブスクール／ゆたかカレッジ／アクセスジョブ
 - 《障がい者雇用サポート事業》～ 法人向け雇用コンサル（人材紹介・サテライトオフィス等）～
クラ・ゼミ障がい者雇用サポート
 - 《教育サービス部門・幼児教室》
総合予備校クラ・ゼミ／河合塾マナビス／幼児教室コペル
 - 《通信制高校 技能教育》
クラ・ゼミ輝（キラリ）高等学院

【報道関係のお問い合わせ先】 株式会社クラ・ゼミ CI戦略推進室 広報担当 那須

TEL：03-6455-4165 メール：nasu.r@kurazemi.co.jp